

# ひがしの



## 強い節があるからこそ

校長 岩井 裕美

筍の美味しい季節です。みなさんはお好きでいらっしゃいますか。私は子どもの頃から筍には目がなくて、筍ご飯でも夕食に出ようものなら何杯でもおかわりするので、母によく胃が悪くなるよと叱られたものでした。4月は給食にも五目汁、春の五目豆、ワントンスープにと筍が入っており、子どもたちも食を通して季節を味わっております。

さて、筍はあつという間に竹に成長します。その竹について1期集会で子どもたちにお話をしました。1日でどれくらい伸びるか。成長の最大記録はどれほどか。10cm?30cm?1m?なんと1.2mだそうです。竹がそれだけ伸びられるのは節があるからだそうです。さらに、台風や大雪で周りの木々が折れたり、倒れたりしても竹はしなるだけで、折れない。これもまた、竹には節があり、強い節を作っているからだそうです。

東野小は1年を8期に分けており、いわばこれが8つの節となります。各節には重点となる取組があり、全校で挑戦します。子どもたちにはしっかり取組を行うことで強い節を作り、困難に出会っても簡単に折れない強さを身に付けてほしいと思っています。ちなみに1期の重点は「あいさつ」です。自分から進んであいさつできたらおおいにほめていただきたいです。



挨拶について素敵なお話をうかがったので紹介します。

◇ 先日の学校運営協議会で、東野コミュニティーセンター所長さんから、コミュニティーにくる子どもたちが元気に明るく挨拶してくれるので、こちらも元気になる、という嬉しいお話を伺いました。

東野小の子どもたちは、地域のみなさんにいろいろ助けていただいて、充実した学習ができております。その一方で子どもたちの存在が地域を元気にできている、これほど嬉しいことはありません。

◇ 東雲連合会会長さんは、毎朝通学時間に愛犬の「りく」くんを散歩をさせながら子どもたちの安全を見守ってくださっています。子どもたちも出会うと、会長さんにご挨拶したり、「りく」くんをなでさせてもらったりしています。卒業した東野小の先輩たちが高校生になって卒業を迎えるころ、同じく道で出会うと、「自分は春から〇〇で働くことになった」、「こういう学校に進学することになった」と会長さんに挨拶するそうです。この話を伺って胸が熱くなりました。東野という大きな家族の中で子どもたちは育っています。

### 【4/14 交通安全教室】

恵那警察署、市役所危機管理課、交通安全協会の皆様から、ご指導をいただきました。ありがとうございました。天候の関係で急遽、室内で、1年生と3年生を対象に行いましたが、どちらの学年も、指導者のお話を集中してよく聞いておりました。

たった一つの命、安全に気を付けて大切に守ってほしいと願います。

